

マレーシアでの結婚式

結婚式場を申込みに来たカップルと係員の対話。係員「教会式、神前式、仏前式、人前式があります」カップル「教会式がいいね。カッコいいもんね」係員「牧師を呼んで行きます。ところでお二人はクリスチャンですか?」「いいえ」係員「これまで教会に行ったことがありますか?」「いいえ」係員「キリスト教を信じておられますか?」「いいえ」係員「信じてもないキリスト教で貴方たちは永遠の誓いをされるのですか?」「…」これは実際に神戸であった話。

マレーシアにいる親友夫婦からの連絡で娘さんの結婚式の招待を受けた。実は30年前にマレーシア人の青年が大阪へ留学に来られた。縁あって日本の女性と結婚。私はその時に二人の仲人をさせて頂いた。その直後に二人はマレーシアに帰国さ



れ今日に至っている。子供3人に恵まれ一見幸せのように見えた。しかし知らない国での言葉のハンディ、習慣、文化、生活様式等、全て彼女にとっては未知の世界であった。私たちの想像を超える苦労、苦しみ、悩みがあったに違いない。しかし日本女性は強い！これらすべてを乗り越えられてきたのだ。

結婚式はポートディクソンの浜辺で両家家族親戚、親しい友人に見守られて二人が愛を誓う厳粛な人前式で執り行われた。それは感動の連続であった。その後夜遅くまで食事をしながら賑やかにディスコティックダンスで盛り上がった。そしてあくる日はクアラルンプールのホテルで数百人が出席する盛大な披露宴。新郎は華人。新婦は華人と日本人のハーフ。新婦に配慮し紋付き袴と豪華な和装でのカップル。母は強い。それは全ての逆境を乗り越えて人生を勝利した瞬間であった。私は涙を抑えられなかった。日本の母そして家族に拍手を贈った。撮影 2014 年秋

